

6月の保健センター案内

保健センターの年間予定は市ホームページに掲載しています。



●の事業は、左の二次元コードからも申し込みができます。

子どもと妊婦さん

教室・相談・健康診査に参加するときには、母子健康手帳を持参してください。
駐車場が少ないため、車でのお越しはなるべく控えてください。

★の事業は要予約、先着順（●の事業は電子申請可）

申し込みは、前月の15日（土・日曜日、祝日等の場合は翌開庁日）から受け付けています（電話可）。問合先 ☎ 37-3511

会場：保健センター

内容	とき			対象	備考
	日	時間	受付		持ち物：母子健康手帳、バスタオル（おむつ替え用）
母子健康手帳 交付 （妊娠の届出）	毎週木曜日 （祝日除く）	—	9：00 ～ 11：00	妊婦	母子健康手帳、妊婦健康診査受診票などの交付 持ち物：妊娠届出書（医療機関で発行） 妊婦自身の口座情報がわかるものの写し、身分証明書の写し（出産応援金の申請に必要となります） 交付手続きの際には、今後利用できる母子保健サービス等の説明がありますので、時間に余裕をもってお越しください。 ※都合のつかない人は電話で連絡してください。
★●プレママと 産後ママの交流会	17日（月）	10:00 ～ 11:00	9：45 ～ 10：00	妊婦と3か月までの 児を持つ産婦 （定員16人）	妊産婦同士の小グループの交流会 妊産婦のための食事についての話
★母乳相談	21日（金）	9：00 ～ 12:00	予約制	母乳育児を している人 （定員6人）	母乳相談、授乳指導、育児相談、体重測定 持ち物：母乳拭き用タオル
★●乳幼児 健康相談	4日（火）	9：00 ～ 11:00	予約制	乳幼児 （定員81人）	身体計測のみ希望する人は電子申請、育児相談がある人は電話で申し込みください。 ※相談の内容によって保健師、管理栄養士、作業療法士、歯科衛生士が対応します。
★こども 発達相談	7日（金）	9：00 ～ 11：00	予約制	乳幼児 （定員10人）	身体やことばの発達などの相談
★●これから はじめる 離乳食教室	10日（月）	10：00 ～ 11：00	9：45 ～ 10：00	4～6か月児 （定員18人）	離乳食のはじめ方の話、調理体験
★●ツイズ 交流会	11日（火）	9：30 ～ 11：00	—	双胎・多胎の妊婦等、 双児・多児の親子	情報交換、交流会 保育士による親子遊び

乳幼児健康診査について

4か月児健診（令和6年2月生）、1歳6か月児健診（令和4年11月生）、3歳児健診（令和3年6月生）の対象者には、個別通知をしています。転入した人や個別通知が届いていない人は、保健センターに連絡してください。

2歳3か月児歯科健康診査が7月から始まります

2歳児歯科健康診査と2歳6か月児歯科健康診査を2歳3か月児歯科健康診査に変更します。

7月の対象者（令和4年4月生）に6月に個別通知をします。詳細は保健センターに問い合わせください。

★●1歳おめでとう教室（プレゼントをお渡しします）

幼児食・育児・発達・歯の話や親子遊び、身体計測（希望者）を行います。対象者（令和5年6月生）には、個別通知をしています。転入した人や個別通知が届いていない人は、保健センターに連絡してください。

相談専用電話：☎ 0587-66-7300

健康や妊娠中・子育てのお悩みなど気軽に相談してください（土・日曜日、祝日を除く毎日（午前9時～正午、午後1時～4時））。

成人

保健センターを利用されるときは、健康手帳を持参してください。健康手帳の交付は随時行っています。

内容	と き		ところ	対象	備 考
	日	時間			
健康チェックの日	毎月第1・3水曜日 (祝日除く)	9:00 ～11:00	保健 センター	成人	内容…保健師による健康相談、血圧測定、体組成測定（体脂肪率、基礎代謝量等）、禁煙相談、体力チェック（握力測定、椅子立ち上がりテスト） ※管理栄養士・作業療法士・歯科衛生士による相談は予約が必要です。
臨床心理士による こころの健康相談	6日(木) 20日(木)	13:30 ～15:30 ◎予約制			申し込み…保健センター（電話可） 内容…臨床心理士によるこころの健康相談（相談時間は1人30分程度です）

SNS 相談

●厚生労働省ホームページ
「悩み相談」

●愛知県ホームページ
「様々な悩みの相談窓口」

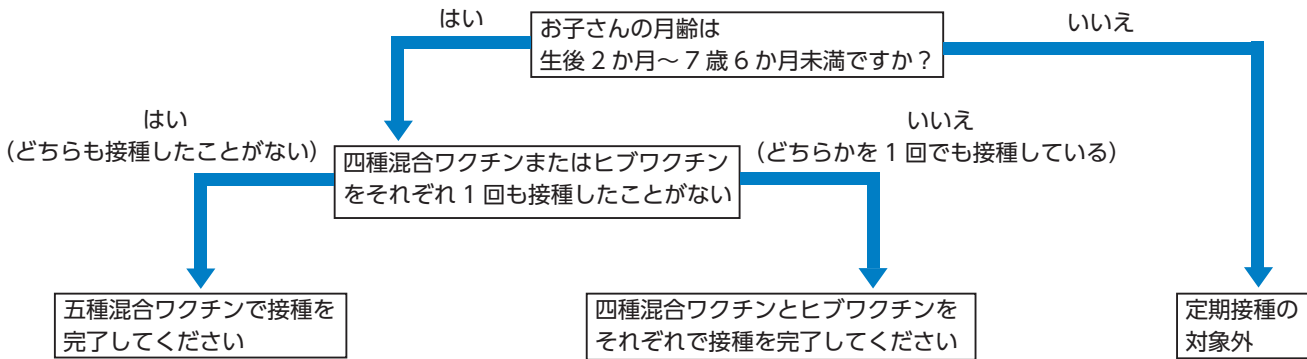
予防接種のお知らせ

令和6年4月から五種混合ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン（15価）が定期接種となりました

■五種混合ワクチン

百日せき、ポリオ、破傷風、ジフテリアを予防する四種混合ワクチンと細菌性髄膜炎などを予防するヒブワクチンを併せたワクチンです。定期接種の対象となるのは生後2か月から7歳半未満の間で、一定の間隔をあけて4回の接種を行います。

下記のフローチャートを確認し、お子さんが接種する予防接種の種類を確認ください。



■小児用肺炎球菌ワクチン（15価）

従来の13価のワクチンに加え、15価のワクチンが使用可能となりました。接種対象や接種間隔は13価のワクチンと同様です。

13価のワクチンで接種を開始した人も、原則15価のワクチンを接種してください。

■予診票について

・五種混合ワクチン

令和6年1月31日以前に生まれた人で、四種混合ワクチンまたはヒブワクチンをそれぞれ1回も接種したことがない人は、五種混合ワクチンの予診票が必要です。四種混合ワクチンの予診票（4枚）とヒブワクチンの予診票（4枚）をお持ちになって、保健センターまたは市内の実施医療機関で交換してください。

・小児用肺炎球菌ワクチン（15価）

13価のワクチンの予診票をお持ちの人も、そのまま15価のワクチンに使用できます。

●市内委託医療機関以外での接種について

かかりつけ医が市外にある等の理由で、市外で接種を希望する場合は、接種する前に申請が必要となります。接種日の2週間前までに、お子さんの予防接種に関しては母子健康手帳を、高齢者の予防接種に関しては本人確認ができるもの（運転免許証等）を持って、保健センターにお越しください。

救急医療電話番号案内

救急医療情報センター

☎ 0586-72-1133

休日急病診療所（日曜日・祝日）

☎ 0587-66-4708

受付 9:00～11:30、
13:00～16:30

小児救急外来

江南厚生病院内（こども救急診療室）

☎ 0587-51-3333

○土曜・日曜・祝日

受付 9:00～12:00
13:30～16:30

愛知県小児救急電話相談

☎ #8000

（☎ 052-962-9900）

○毎日19:00～翌朝8:00